

③手術中・手術後に合併症が発生する可能性がありますので、手術の際には原則ご家族も来院していただくようお願いいたします。また処置後は麻酔覚醒を確認できるまで数時間経過観察を行います。

5) 本手術の合併症について

感染、出血、血栓症などのリスクがありますが、一般的な手術と比較して発生頻度は低いとされています。さらにこの手術に特有の合併症として**子宮内腔の癒着や子宮を損傷する(子宮穿孔)**がありますが、子宮穿孔の頻度は低く、0.1%程度です。

合併症が生じるのは、手術中だけでなく、帰宅後にも症状が出現することもあります。帰宅後に出血、発熱、腹痛などを認めた際には電話連絡の上、早期に受診ください。

上記に挙げた以外にも不測の合併症が生じる場合もあります。

尚、上記の合併症その他不利益が生じた際には当院において適切な処置を行います。当該処置は通常の保険診療(人工妊娠中絶を除く)であり、治療費については患者さんのご負担となりますことをあらかじめご了承ください。

6) 代替手段

積極的に処置を行わず、経過観察する方法もありますが、子宮内に残留し、稀に存続絨毛症などへ進行する可能性があります。

7) カウンセリング

当院では医師だけでなく、希望に応じて、不妊カウンセリング学会認定の不妊カウンセラーと個別相談、カウンセリングを実施しています。現在受けている治療に不安がある、悩みを聞いてもらいたいなど、どんな内容でも構いませんので、お気軽に利用してください。

8) 費用

別紙料金表を参照してください。

9) 本説明書に関わる同意書の提出について

本説明書に関わる同意書は本治療を実施する毎にその都度、提出が必要です。

東京 ART クリニック

子宮内容除去術に関する同意書

私は（または私たち夫婦は）、医師やスタッフからの説明と文書によって下記の事項について十分理解し、納得した上で、子宮内容除去術を受けることに同意します。

また、上記手術に伴い副作用や予期せぬ合併症が生じた場合には、十分な説明を受けた上で、適宜必要な処置を受けることにも同意します。

- 子宮内容除去術の目的、対象となる方について。
- 子宮内容除去術の具体的方法はどのようなものか。
- 子宮内容除去術を受けるにあたっての留意点について。
- 子宮内容除去術のリスクについて（特に、感染、出血、子宮穿孔など）。
- 代替手段について。
- カウンセリングについて。
- 子宮内容除去術にかかる費用について。（別紙料金表参照）

<注意事項>

- ① この同意書の提出がない場合は、子宮内容除去術を行うことはできません。
- ② この同意書は、今回の子宮内容除去術です。
今回の治療後に、再び同じ手術を希望する場合、本手術を実施する都度、同意書の提出が必要です。
- ③ この同意書を提出後でも、治療開始前あるいは開始後であっても、いつでも自由に同意を取り消すことができます。
また、医師が継続困難と判断すれば、ただちに治療が中止されます。
- ④ 今回ご説明した子宮内容除去術は、標準的な治療であり、実験的な新しい治療法や臨床治験ではありません。
- ⑤ 患者様の個人情報は、個人情報保護法及びプライバシーの保護・管理に十分配慮した上で、当院でデータ管理します。

説明責任者 東京 ART クリニック 院長 小川 誠司
説明年月日 年 月 日 説明者 _____
同意年月日 年 月 日
住 所 : _____
夫（診察券番号） : _____ 氏名（自署） : _____
妻（診察券番号） : _____ 氏名（自署） : _____

患者様控えは、大切に保管して下さい。